

赤旗読者ニュース

## 北上かわら版

## 私たちが生れた島



映画に登場する（左から）元山、中川、豊里、城間さん

25日に、北上出身の都鳥兄弟（拓也・伸也）の沖縄シリーズ第2弾「OKINAWA 2018」の試写会がさくらホールで行われました。昨年の「OKINAWA 1965」に引き続くものです。ストーリーと関係者の思いを紹介します。なお、本上映会の案内は文末をご覧下さい。

2019年に沖縄で行なわれた、辺野古新基地建設の賛否を問う「県民投票」で沖縄の人々が基地建設に明確に「NO」を突き付け、沖縄に希望を与えたことは記憶に新しい。

この映画ではその原動力となつた元山仁士郎さんの活動や、村議会議員に立候補した3児の母・城間真弓さんの奮闘、

37歳の彼らは今作では徹底して沖縄の現在と未来の当事者である島の若者の視点に立ち、彼らの本音と若者らしい等身大の姿を描きます。これは、戦後から脈々と基地問題を受け継いできた大人たちから、その想いを自分たちなりの感性で継承しようとする若者の記録である。



軍基地が当然のように存在し、上の世代とのギャップを感じる彼らは、どのように「分断」を乗り越えようとしたのか。都鳥兄弟のまなざしは、静かで、深い。翁長県知事の生前最後の姿と志を引き継ぎうとする若者たちの奮闘に心に感動が搔さぶられた。

永田浩三（武蔵大学教授・ジャーナリスト）

映画に登場する（左から）元山、中川、豊里、城間さん  
映画について考へ、行動する姿を追つた。その軌跡は「今の沖縄」と「これから沖縄」を知る手がかりになるはずだ。

製作したのは、沖縄の基地問題の歴史を描き、好評

若い世代の繊細な言葉や切なる表情に共感を覚える。元山さん、城間さん、中川さん、さらには辺野古新基地建設に反対する人々への海保の暴力を記録する豊里さん。生まれたときから米

『私たちが生れた島』  
に寄せられたメッセージ

若者たちに心が揺さぶられた

異なる意見や考えに向き合つていた。異なる意見や、思想を持った仲間や他世代とどう折り合いをつけ、向き合っていく



（裏面に続く）

## ◆あの日のオルガン 北上上映会◆

- ◆日時・場所 12月9日（月）北上市さくらホール（中ホール）  
1回目（10:30）2回目（13:30）3回目（18:30）
- ◆上映時間 約2時間
- ◆入場料（前売）一般・シニア・大学生1100円、小中高生800円  
(当日) 一般・シニア1500円、大学生1300円、小中高生800円  
主催 映画「あの日のオルガン」北上上映実行委員会  
(代表団体「新日本婦人の会北上支部」鈴木 63-4654)
- 《チケット取扱所》さくらホール、さくら野百貨店プレイガイド1階

## 地域の農業と暮らしを守るシンポジウム

—農協の支店統廃合問題から考える—

日時：12月1日（日）13:30～16:00

会場：JAいわて花巻 和賀町支店（北上市）

【主な内容】横山英信岩手大学教授の基調報告

現地からの発言、ディスカッション

お問い合わせ：事務局の岩手県農協労組にお問い合わせください。

電話：019-656-7411

FAX：019-656-7412

(表面からの続き)

のか。観賞中、この作品に不協和音を奏でていたのは、自分自身であるとハッとした気がいた。

今井友樹

(ドキュメンタリー映画監督)

## 喜ぶのは「永田町」だけ

沖縄は若者が平和と基地反対の運動の担い手になるだろう。彼らのキーワードは「対話」。翁長知事が口癖のように言っていた「反対と賛成で沖縄が割れた状態を高みの見物しているのは永田町だ。どうしたら沖縄が一つになれるのか?それは立場を超えた対話の道を探ること。基地に反対も賛成の人も同じテーブルに着くことから始めよう」と呼びかけていた。その翁長知事の思想をしつかり受け継いだ若者たちがデニー知事を産んだ選挙で台頭し、その後の県民投票の成功へとつながっていった。既存の反基地の闘いを担つてきた大人たちはその動きをいぶかしげに見ていた。だが今では、若者の活躍を歓迎し、我が子、わが孫のことのように喜んでいる。いま、沖縄の歴史は大きく変わろうとしている。そしてその大波は本土にも押し寄せていて。このドキュメンタリーはその沖縄の変化の中で台頭してきた若者たちに焦点を当てている。希望が湧いてくる。

森住 卓  
(フォトジャーナリスト)

北上かわら版

沖縄のバトンはつながった。  
上崩壊の二コース映像に茫然自失。  
8年の沖縄の記録は「若者が若者に問う」新しい切口で、心の拠り所・首里城を失った県民や、沖縄に想いがある人たちはその動きをいぶかしげに見ていた。だが今では、若者の活躍を歓迎し、我が子、わが孫のことのように喜んでいる。いま、沖縄の歴史は大きく変わろうとしている。そしてその大波は本土にも押し寄せていて。このドキュメンタリーはその沖縄の変化の中で台頭してきた若者たちに焦点を当てている。希望が湧いてくる。

嬉野京子 (報道写真家)



「沖縄とつながる岩手の会」の街頭宣伝（5月18日岩手公園前）

「岩手の会」で映画を紹介する伸也さん  
(5月18日 盛岡)

撮影中の拓也さん

沖縄・辺野古の基地建設は  
あなたの問題です

沖縄の米軍基地の大部分は海兵隊の基地です。この海兵隊の基地は、朝鮮戦争後に本土の反米・反基地が盛んになったとき、「このままで日本が反米の国、共産圏に飲み込まれる。」と恐れ、反基地運動を沈静化するために沖縄に移転したものでした。沖縄は当時米軍の占領下にあり、日本から離されていました。

自分の家にはいらないものを他人に押し付ける。これは恥ずべき行為です。従つて、沖縄の基地問題は本土に住む私たち自身の問題なのです。辺野古では、毎日ゲート前に集つて座り込みを続けています。本土のマスコミが沈黙した中、孤軍奮闘していることを放つておいて良いのでしょうか。私たち本土の住民が、この工事を止める努力をするべきです。私たちは沖縄に基地を押し付ける共犯者のままで良いのでしょうか。

（「沖縄とつながる岩手の会」  
パンフより）

映画の上映後には、沖縄県民投票で活躍された元山仁士郎さんをお招きして、都鳥監督とアフタートークを行います！  
こちらも、ぜひ、ご注目ください！！

# 2020年2月9日(日)

(映画上映2時間21分+元山仁士郎さん×監督トーク30分)

会場 北上市さくらホール 中ホール (0197-61-3300)

①13時30分 開場 14時 開演 17時 終了(予定) ②17時30分 開場 18時 開演 21時 終了(予定)

料金：前売り1000円 | 当日 1200円 小中学生 前売り当日共通500円

主催：ロングラン映像メディア事業部 共催：『私たちが生まれた島』北上上映実行委員会

（材料2人分）さばのみそ煮缶詰  
1缶、油揚げ2枚、長ネギ4分の  
1本、スライスチーズ2枚。  
  
（作り方）①長ネギをみじん切り  
にする。スライスチーズを細かく  
ちぎる。②油揚げを横長に置き、  
長さを半分に切る。皮を破らない  
ように切り口からはがして、袋  
状にする。（菜箸を転がすように  
して油揚げを軽くつぶすと、はが  
れやすくなります）③汁気を軽く  
切ったサバをボウルに入れて粗く  
ほぐしたら、①を加えてよく、  
混ぜ合わせる。  
④ ②に③をそれぞれ均等に詰め  
る。  
⑤フライパンに④を並べる。ふた  
をして弱火で2~3分焼く。ふた  
を取り、上下を返してさらに1  
~2分焼いて出来上がり。  
  
（ポイント）みそ煮のサバ缶な  
で調味料はいりません。フライパ  
ンの代わりに、オーブントースター  
で焼いてもおいしく作れます。

（材料2人分）さばのみそ煮缶詰  
1缶、油揚げ2枚、長ネギ4分の  
1本、スライスチーズ2枚。  
  
（作り方）①長ネギをみじん切り  
にする。スライスチーズを細かく  
ちぎる。②油揚げを横長に置き、  
長さを半分に切る。皮を破らない  
ように切り口からはがして、袋  
状にする。（菜箸を転がすように  
して油揚げを軽くつぶすと、はが  
れやすくなります）③汁気を軽く  
切ったサバをボウルに入れて粗く  
ほぐしたら、①を加えてよく、  
混ぜ合わせる。  
④ ②に③をそれぞれ均等に詰め  
る。  
⑤フライパンに④を並べる。ふた  
をして弱火で2~3分焼く。ふた  
を取り、上下を返してさらに1  
~2分焼いて出来上がり。  
  
（ポイント）みそ煮のサバ缶な  
で調味料はいりません。フライパ  
ンの代わりに、オーブントースター  
で焼いてもおいしく作れます。

今日の一品  
サバみその  
いなり焼き

